



歯から元氣!

カムカム通信 20

訪問歯科診療ニュース

「カムカム通信」訪問歯科診療の普及をめざし、SOSデンティストより発行しています。

2004.12
Vol.

SOS DENTIST

発行/SOSデンティスト
日本訪問歯科協会
〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町1-2-16
瀧田ビル3F
TEL:03(5623)3651
FAX:03(5623)1119

通院困難な方の歯科に関するお問い合わせはこちらまで... ☎ 0120-099-505

かむかむ COME COME 倶楽部

介護付き有料老人ホーム「アミーユ宝塚山本」(宝塚市)では、週1回の往診と、歯科衛生士によるブラッシング指導など、充実した口腔ケアを実現させています。

歯科の先生の往診を入居者は心待ちにしています

株式会社メッセイジ
アミーユ宝塚山本
施設長 前田 典子さん

黒 木歯科に往診車で診察していただくようになって2年。当初は入居者様は戸惑い気味でしたが、今では「歯医者さんの車があんたを迎えに来たで〜」と、入居者同士の会話のタネにもなっています。

以前、歯槽膿漏がなかなか治らない方がいて、黒木先生から「老人性の紫斑病」の可能性があると指摘されました。内科医に相談すると大きな病院での検査を勧められ、総合病院へ行くと、やはり紫斑病だと判明。総合病院の先生は「この病気をよく見つけましたね」と感心していましたが、歯科と内科の連携で

早期発見できたのです。

この4月からは、若手の新名先生が往診に来てくれます。物腰がソフトでいいねいに対応してくださり、「男前の先生」と呼ばれて人気者です。女性の入所者様は往診を心待ちにし、積極的に治療を受けるようになりました。

歯科医師とケアスタッフ、そして入居者様のよい関係ができてきたと思います。

勉強会で変わった口腔ケアの意識

ケアリーダー 乾 郁子さん



職員向けの口腔ケアの勉強会

ケアリーダーの乾さん(右)と入居者の中山様(左)

強会を開いていただき、大きな収穫を得ました。口腔ケアの意識も、これまでの「ここまでやればいいのか」から「これをしないと大きな病気につながる」へと変わりました。また、いろいろな歯磨きグッズやコツを教えていただき、まだ十分ではないけれど前向きに取り組んでいます。

今後は職員だけではなく、ご家族向けの口腔ケア勉強会もぜひやっていただきたいです。内科や外科の異常には、ご家族の方もすぐに対処してください。しかし、歯のこととなると、一見、具合が悪そうに見えないので軽視されがち。その意識を変えるきっかけになれば、と思います。

歯の健康での表彰を目指します!

入居者 中山久子様

「往診だと待合室で長時間待たされることもなく、とても助かっています。先生に会うのも楽しみです。私は入れ歯ではなく、自分の歯が多く残っていて、以前住んでいた三重県名張市では表彰を受けたんです。今度は宝塚でも表彰されるよう、がんばります」

今日から始める、簡単お口のケア!
アドバイス

口腔ケア法の再チェック

●日常生活から口の中の状態を観察因

口を開けて覗かない限り、口の中の異常はなかなか気づきにくいものです。日常の様子に気を配り、次のような症状が見られたら、口の中にトラブルのある可能性が高いので、口腔ケアを見直し、歯科医に相談しましょう。

●こんな症状は要チェック

- 口臭がきつい
- 歯肉からよく出血する
- 歯がぐらぐらしたり、歯が抜けてしまった
- 入れ歯が黒ずんできた
- 口を動かすと入れ歯がはずれやすい
- 食べたり飲んだりするとむせやすい
- 食が細くなった
- 濃い味を好むようになった
- 熱を出したり、風邪をひいたりしやすくなった
- 寝つくことが多くなった
- 口数が少なくなった
- 表情が乏しく、閉じこもりがちになった
- 痲痺症状がある
- 糖尿病がある
- 痲痺などの運動障害がある